

地方創生加速化交付金対象事業の実施結果一覧表

(事業について)

事業名	各取組名	事業概要
都心に近接する自然を活かした新たなローカル・ブランディング事業	オーガニックシティ戦略推進事業	「オーガニックなまちづくり」のココンセプトの確立及びアクションプランの策定を行いました。 また、オーガニックシティきさらづとしての本市の魅力を、市民はもとより国内外に対して発信し、移住・交流人口の増加を図るとともに、本市で活躍するオーガニックなまちづくりに取り組む企業・市民団体等の交流の場づくりを行うため、オーガニックシティフェスティバル2016を開催しました。 さらに、オーガニックなまちづくりを地域一体となって行うため、「オーガニックアクションサパートナーズ」制度を構築し、市民や団体等に登録して頂き、パートナー間の連携促進や情報共有をするプラットフォームとしてWEBサイトの構築等を実施しました。
	水稻有機栽培促進事業	本市の基幹的農業である水稻の生産性向上に寄与することを目的として、水稻の有機・無農薬栽培を推進する上で、重要な課題の一つである「雑草防除対策」について、木更津工業高等専門学校及び千葉工業大学の協力のもと、簡易な機械・装置を用いた有効策について調査・研究を実施しました。
	きさらづアグリフーズ推進事業	都市と農村の交流促進を図ることを目的として、本市の「食」や「農」をテーマとする交流イベントを開催し、地産地消や食育の推進をはじめ、「食」や「農」に対する市民等への理解の醸成を図りました。
	オーガニックなまちづくり人材育成事業	オーガニックなまちづくりを支える人材育成に焦点をあて、次世代のまちづくりを支える市内中学生を対象として、「オーガニックなまちづくり」の理解を深める「オーガニック授業」の開催や、道の駅の開業を見据え、地域の稼ぐ力を引き出すための「6次産業化セミナー」を開催しました。
	ALGOAサミット開催事業	平成27年9月に韓国(槐山郡)で開催された第1回ALGOA(Ajian Local Governments for Organic Agriculture)サミットに参加し、ALGOAメンバーに加入したことを契機として、平成28年11月に初の試みとして開催した「木更津市オーガニックシティフェスティバル2016」の2日目のプログラムとして、アジア9カ国から約30名のゲストをお招きし、有機農業でまちづくりに取り組む地方自治体等による国際フォーラムとして、「ALGOA フォーラム in Kisarazu」を開催しました。
	オーガニックスクール推進事業	市内農業生産法人の協力を得て、実際に耕作している圃場においてOJT(On-the-Job Training)を実施し、次世代の担い手として期待される学生をはじめ農業分野の担い手の育成に努めました。
	移住・交流促進プロモーション事業	「オーガニックなまちづくり」に向けた活動を広め、本市への移住・交流の促進を図るため、東京都内での合同企業説明会、本市での暮らし体験セミナー等を開催するとともに、「オーガニックなまちづくり」のコンセプトイメージを効果的に伝えるプロモーション動画を制作しました。

(指標について)

指標	指標①	指標②	指標③	指標④
	認定新規就農者数	六次産業化・地産地消法に基づく認定件数	空き家バンクを活用した移住・定住件数	市ホームページアクセス数
現状のKPI値	1人	1件	0件	817,000件
指標値	3人	2件	0件	834,200件
実績値 (平成28年度)	3人	1件	0件	740,066件
目標年月	平成29年3月	平成29年3月	平成29年3月	平成29年3月
取り組みの評価	これまでの新規就農施策に加え、オーガニック・スクール推進事業によるジョブトレーニングを進めたことが、農業の担い手の育成につながり、認定新規就農者の増加へ結びついたものと考えられます。 また、認定新規就農者の計画的な経営への取組を推進したことが、KPI値達成に向けて有効であったと考えられます。			
今後の方針	農業従事者の高齢化が急速に進展する中、青年の新規就農者及び経営継承者を増やす必要性がある事や、地方創生の実現に向けて効果があると認められることから、今後も継続して実施していくこととします。	目標達成には、長期・継続した取り組みが必要なことから、引き続き実施していくこととします。	平成29年度に、空き家バンク制度の運用を開始するため、取り組みを継続します。	指標値に及ばなかったものの、内容の充実、トップページに旬な情報のバナーを設置するなど利用者の利便性の向上に努めたことによる効果があったと考えられます。 平成29年度についても、掲載内容の充実を図るとともに利便性の向上が求められていることから、取組を継続します。

地方創生加速化交付金対象事業の実施結果一覧表

（事業について）

事業名	各取組名	事業概要
みなとまち木更津発 房総新マーケット創生 プロジェクト	みなとの賑 わい創出事 業費	①誘致するクルーズ船サイズを検討しました。 ②クルーズ船受入環境（施設整備、ヤードプラン）の検討を行いました。 ③訪日客に対するモデルコースを作成しました。 ④クルーズの拠点中国上海の船社とのネットワーク形成等を実施しました。

（指標について）

指標	指標①	指標②	指標③
	木更津港寄港に興味を示した クルーズ船社数	クルーズ船の運航数	クルーズ船の乗客による 経済波及効果
現状のKPI値	0社	0隻	0円
指標値	1社	0隻	0円
実績値 （平成28年度）	3社	0隻	0円
目標年月	平成29年3月	平成29年3月	平成29年3月
取り組みの評価	市長の船社への上海トップセールスに よる、ネットワークの構築により非常に効 果があったものと考えられます。	大型外航クルーズ船寄港に必要な情報 の整理や、木更津港の改修事業の決定 など、誘致実現に向けた取り組みを実施 できたことから効果があったものと考えら れます。	クルーズ船の運航が開始となるまで、 実績はありませんが、事業の推進によ り、目標達成に近づけたものと思います。
今後の方針	目標達成には、長期・継続した取組が 必要なことから、引き続き実施していくこ ととします。	目標達成には、長期・継続した取組が必 要なことから、引き続き実施していくこと とします。	目標達成には、長期・継続した取組が必 要なことから、引き続き実施していくこ ととします。